



JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Monday 18 November 2002 (morning)
Lundi 18 novembre 2002 (matin)
Lunes 18 de noviembre de 2002 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works, will not score high marks.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- Ne pas ouvrir cette épreuve avant d'y être autorisé.
- Traiter un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した部門（第三部門）の中から、少なくとも二つの作品に言及しなさい。なお、第三部門の作品に加えて、同じジャンルの第二部門やその他の作品を扱ってもよいが、あくまでも第三部門の作品を主にしてエッセイを書くこと。（第二部門：精読の部門、第三部門：ジャンル別の部門）

1. 物語・小説

(a) 物語や小説には読者を作品世界に引き入れ、最後まで離さない力があります。このような力はどこから生まれるのでしょうか。あなたの読んだ作品から例をあげて、比較して論じなさい。

あるいは

(b) この世の中の人間は、持つ者と持たざる者に分けられると言う作家がいます。あなたの読んだ作品において、富を持つ者と持たない者はどのように扱われていますか。二つ以上の作品から例をあげて論じなさい。

2. 随筆・評論

(a) あなたの読んだ作品の中のテーマは、どのように表現されていますか。構成やイメージなどが効果的に使われているのでしょうか。作品のテーマとその表現の仕方について、例をあげて論じなさい。

あるいは

(b) 作者のものの考え方は、時代や社会をどのように反映しているのでしょうか。二つ以上の作品をあげて比較し、論じなさい。

3. 詩歌

- (a) 詩は朗読したり、心の中で繰り返したりすることによって、一層深く味わうことができるという人がいます。あなたの読んだ作品から例をあげ、詩の持つリズム、韻律、音調について考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 日本をはじめ多くの国々の文学では、詩は定型詩から自由な形式のものへと変化してきたと言われています。この変化の理由について、あなたの考えるところを述べなさい。

4. 戯曲

- (a) あなたの読んだ劇作品において、結末の部分は劇全体にどのような効果を与えていますか。作者がどのような工夫をしているかについて、論じなさい。

あるいは

- (b) 悲劇は人間という存在の悲惨さと尊厳とを同時に感じさせるものだという人がいます。あなたはその意見に同意しますか。作品から例をあげて、悲劇とは何かあるいは悲劇的要素とは何かについて論じなさい。

5. 一般的設問

- (a) 「自分の外で起きていることは不確かなものでしかない。自分の内側の意識だけが確実である。」という考え方から、自分の意識がとらえたものだけを追って書いた作品があります。このような考え方に対して、あなたの考えるところを述べなさい。
- (b) あなたの読んだ現代の作品において、日本文学の伝統的な要素が影響を与えているでしょうか。あなたの読んだ作品から、例をあげてどのような効果を与えているかについて、論じなさい。日本の伝統的な要素が見られないとすると、どのような特徴が影響を与えているでしょうか。
- (c) 「人生に、世界に、意味なんかない」という思いと「意味があってほしい」という考えがあります。あなたの読んだ作品から、作者の人生観はどのように表現されているでしょうか。例をあげて、あなたの考えるところを述べなさい。
- (d) 中心となる人物の行動を時間の順序を追って描くのが物語の基本型であるといわれています。しかし、中にはより複雑な時間の流れを持った作品もあります。あなたの読んだ作品において、時間の流れはどのように扱われていますか。あなたの読んだ作品から例をあげて、その効果を論じなさい。
-